

2024年5月15日

友の会総リーダー様 書籍係様

日に日に新緑が濃くなってまいりました。友の会大会を目前に控え、お忙しい中と存じます。5月末発売の井田典子さん（横浜友の会）の新刊について、ご案内申し上げます。

●5月31日書店発売 井田典子著

『片づけは整理9割、収納1割』

タイトルの「片づけは整理9割、収納1割」は、講演会や講座の中で井田さんがいつも話される言葉です。「整理とは、必要なものを選び、要、不要を分けること。必要なものに絞れば、収納にエネルギーを注がなくても収まります。だから、整理に9割のエネルギーを注ぎたい。そうすれば、収納は1割ですむはずです」と。

実際に片づけをしてみると、整理をすれば自然とものが減るので、新たな収納ケースを用意しなくても全部入ったという経験はありませんか？ また、これまで井田さんと一緒に片づけのお手伝いに行ったお宅でも、一番大変なのは要、不要の判断で、そこが滞るとものが溜まってしまう様子を何度も見てきたことから、なんとかして、「整理」の大切さを伝えられないかと、考えてきました。

もう1点、これまで井田さんの講演会・講習会に参加すると、書籍売り場で「片づけ方がよくわかる井田さんの本はありますか？」と聞かれることがたびたびあり、片づけに特化した本が求められていることを感じてきました。友の会会員や読者の皆さまの、家をスッキリ整えたいと願うお気持ちにこたえる1冊をと、本書をまとめました。

本の中には「ものを買うことは、手放す責任まで買うこと」「住まいは人が主であってほしい」「輪郭の見える家を目指しましょう」など、片づけ哲学ともいえる言葉が並びます。そして、具体的な整理収納法は「だわへし」。井田さんが600軒の家で実践してきた確実に片づく整理手順です。実例者のビフォー写真に圧倒されながらも、必ずよくなるアフター写真には心が躍り、自分もやってみようと奮い立たされます。そして、これぞシンプルライフという井田家の様子と、迷うことの多かった書類や台所の整理分類の詳細は、大いに参考になると思います。

「私たちは片づけるために生きているのではない」の言葉も印象的です。片づけるものは過去のモノです。「イマ」を大事に生きるためには、整理整頓された住まいと頭で暮らすこと。今を、軽やかに健やかに暮らすために、ぜひ本書を読んで実践していただければ幸いです。どうぞまわりの方々にもご紹介くださいませ。

それでは、大会で皆さまにお目にかかれますこと、心より楽しみにしております。

婦人之友社書籍編集部 編集長 小幡麻子